

## 事業の背景・目的

本事業は、2021年に伊丹市内において侵入が確認された特定外来生物アルゼンチンアリ(※)を対象に、市域等における分布域や生息状況に関する詳細な調査及び高密度地域での初期防除を行い、調査結果を踏まえた上で、今後の防除対策をより効率的・効果的に実施するため、防除計画を策定するものである。

(※) アルゼンチンアリ...外来生物法に基づく「特定外来生物」に平成17年に指定。繁殖力が強く、家屋に侵入し、不快害虫としての衛生被害や農業被害等をもたらす。また、在来種のアリを駆逐するなど、生態系攪乱の被害もある。



## 事業の内容

### アルゼンチンアリ防除計画策定事業

伊丹市でこれまで確認された市東部地域を中心に、アルゼンチンアリの分布域や生息状況に関する調査を実施、その結果を分析することで本市における防除の留意点の抽出を行った。

また、根絶に向けた取り組みを進めていくには複数年かかるとの専門家から指摘を受けて、本年度以降の防除の方針等を定めるべく、防除計画の策定を行った。

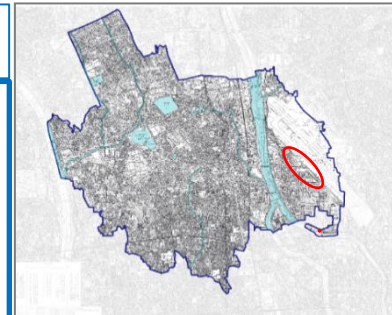
また、これらの調査に併せて、専門家の指導等に基づき、初期対応が必要と思われる箇所についてはベイト剤を設置するなど防除等の対応を行い、分布域の拡大阻止及び個体数の減少に努めた。



市職員による防除の様子（左：液剤散布 右：ベイト剤設置）

## 得られた成果

本年度の調査等により伊丹市域における分布域は右記のとおりであることが確認された。今回調査によるアルゼンチンアリの分布域や生息状況に基づき、伊丹市アルゼンチンアリ防除計画を策定した。主な記載内容は、(1) 現状、(2) 防除目標、(3) 防除区域、(4) 防除体制、(5) その他留意事項であり、今後は防除計画に基づき、効率的・効果的な防除を推進することで、(1) 生息分布域の拡大阻止、及び(2) 分布域内の個体数の減少を図る。



伊丹市のアルゼンチンアリ分布域